

2026年度 助成一覧 (2025年度採択)

1. 一般研究助成

		(申請)	採択	助成金額
新 規	自然科学	(113件)	49件	14,605万円
	人文・社会科学	(54件)	14件	3,730万円
	複合分野	(56件)	13件	3,265万円
	小計	(223件)	76件	21,600万円
継 続	自然科学	(35件)	35件	4,530万円
	人文・社会科学	(15件)	15件	1,940万円
	複合分野	(8件)	8件	815万円
	小計	(58件)	58件	7,285万円
採択合計		(281件)	134件	28,885万円

2. 国際共同研究助成

		(申請)	採択	助成金額
新 規		(74件)	17件	9,100万円
継 続		(11件)	11件	5,555万円
採択合計		(85件)	28件	14,655万円

3. 特定テーマ研究助成

		(申請)	採択	助成金額
新 規		(14件)	4件	4,170万円
継 続		(4件)	4件	4,270万円
採択合計		(18件)	8件	8,440万円

4. 50周年特別研究助成

		(申請)	採択	助成金額
新 規		(9件)	1件	4,000万円
採択合計		(9件)	1件	4,000万円

5. 研究者交流援助

		(申請)	採択	援助金額
派遣	短期	(11件)	5件	675万円
	長期	(24件)	11件	5,470万円
招へい 受入れ	短期	(6件)	4件	380万円
	長期	(9件)	3件	1,070万円
採択合計		(50件)	23件	7,595万円

6. 国際研究集会援助

		(申請)	採択	援助金額
		(38件)	20件	1,000万円
採択合計		(38件)	20件	1,000万円

2026年度採択総額 1 + 2 + 3 + 4 + 5 + 6 215件 6億4,575万円

1. 2026年度 一般研究助成 採択者及び助成金額一覧

(1) 新規

No	分類	申請者		研究課題	助成金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門		
1	自然科学	モリタシンイチ 森田慎一	北見工業大学 工学部 教授 (熱工学)	降雪寒冷地の人口オーナスに対応する地中蓄熱融雪システムの研究開発	300
2	自然科学	サイトヒサト 斉藤寿仁	熊本大学 大学院・先端科学研究部 教授 (分子細胞生物学)	光合成機能を備えたバイオシステムの創成と災害レジリエンス・環境共生社会への展開	300
3	自然科学	ニシムラコウシロウ 西村康志郎	東京科学大学 環境・社会理工学院 教授 (建築構造)	環境配慮型コンクリートを用いた鉄筋コンクリート部材の重ね継手の応力伝達に関する実験研究	280
4	自然科学	ハヤシユスケ 林勇佑	東京大学 大学院工学系研究科 助教 (化学工学)	資源保全を志向した細胞向け凍結乾燥保護剤設計基盤	300
5	自然科学	スズムリユウタカウ 須藤竜大朗	岡山大学 学術研究院 助教(特任) (木質材料)	木造建築物中の繊維直交方向ドリフトピン接合部におけるめり込みを考慮した性能推定手法の提案	250
6	人文・社会科学	タケカワトシヤ 竹川俊也	慶應義塾大学 大学院法務研究科 准教授 (刑法学)	量刑判断における精神障害の評価のあり方に関する比較法研究	215
7	自然科学	アキタヒロミ 秋田寛己	防災科学技術研究所 極端気象災害研究領域 契約研究員 (森林科学)	山地災害被災箇所での自動抽出アプリケーションの開発とその利用実証	275
8	自然科学	クロダケイジ 黒田圭司	北里大学 理学部物理学科 准教授 (光計測)	光通信技術を基盤にした土石流センサーに関する研究	305
9	自然科学	タカハシテヲユキ 高橋英志	東北大学 大学院環境科学研究科 教授 (材料科学)	可視光照射下で硫化水素をグリーン水素へ変換可能な硫化水素利用技術の開発	330
10	人文・社会科学	ラシツアユ 鷺津明由	早稲田大学 社会科学総合学術院 教授 (環境経済学)	循環経済とカーボンニュートラルの両立に向けた産業連関分析手法の開発と応用	250

1. 2026年度 一般研究助成 採択者及び助成金額一覧

(1) 新規

No	分類	申請者		研究課題	助成金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門		
11	自然科学	ミヅカミマサト 水上雅人	室蘭工業大学 大学院工学研究科 教授 (ロボット工学)	地下埋設インフラ構造物自動点検用 自律移動ロボットの路面V0による高 精度相対測位技術の開発	285
12	自然科学	ウキキョウ 宇敷育男	広島大学 大学院先進理工系科学研究科 准教授 (化学工学)	PCP-イオン液体複合材を用いた室内 空気からのCO ₂ 回収とセメント系材 料への炭酸化固定	330
13	複合分野	ツチガケセイ 土田賢省	東洋大学 総合情報学部 総合情報学科 教授 (情報工学)	色覚障がい者に配慮した、教材開発 と教育環境整備のための支援ツール の開発とその実践的適用	495
14	自然科学	カヤマノリアキ 上山憲昭	立命館大学 情報理工学部 教授 (情報ネットワーク)	災害時の情報伝達システムの研究開 発	245
15	自然科学	シロハビデアキ 城田秀明	千葉大学 大学院理学研究院 教授 (物理化学)	ヨウ素資源を利用した高付加価値液 体材料の開発	300
16	複合分野	ノザワチエ 野澤千絵	明治大学 政治経済学部 専任教授 (都市政策)	国土管理の観点から見た土地建物の 非居住所有化に対する公的関与のあ り方に関する研究	160
17	自然科学	キムジユンホ KIMJUNHO	東京理科大学 創域理工学部 建築学科 嘱託助教 (建築材料)	農業副産物を用いた低環境負荷型CO ₂ 固定化技術と建材性能向上に関する 研究	300
18	自然科学	ノダヒデトシ 野田秀俊	微生物化学研究会 微生物化学研究所・化学部 主席研究員 (有機化学)	国産バイオマス資源の戦略的活用に よる高付加価値化技術の創出	500
19	自然科学	チダユウ 千田優	国土技術政策総合研究所 港湾・沿岸防災研究室 主任研究官 (海岸工学)	サンゴ礁の将来変化が津波リスクを どう変化させるか — 確率評価と深 さ依存粗度による新手法の提案 —	360
20	人文・ 社会科学	オハベテツハル 大庭哲治	京都大学 大学院工学研究科 教授 (都市地域計画)	用途区分が曖昧なデータセンター立 地による社会経済的影響と都市計画 制度調整に関する国際比較研究	300

1. 2026年度 一般研究助成 採択者及び助成金額一覧

(1) 新規

No	分類	申請者		研究課題	助成金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門		
21	自然科学	ススキウスケ 鈴木康介	東京大学 大学院新領域創成科学研究科 教授 (無機材料化学)	C02の資源利用に向けた電極触媒の 開発	330
22	自然科学	コヤマツバサ 神山翼	お茶の水女子大学 基幹研究院自然科学系 講師 (気象学)	地球温暖化による「熱帯拡大」問題 に挑む:熱力学的統一理論の構築と 社会影響評価	300
23	複合分野	ムラサヒデノリ 村田秀則	大阪大学 大学院工学研究科 講師 (設計工学)	カーボンロックインを考慮したエネ ルギーシステムと乗用車の統合的脱 炭素シナリオ評価手法の構築	250
24	人文・ 社会科学	フカガワヒロシ 深川博史	東海大学 文理融合学部 教授 (国際農業政策)	日韓農村に東南アジアの労働力は定 着するのだろうか? -日韓の外国 人受入れ制度改革の成果と課題-	250
25	人文・ 社会科学	ワタベミキ 渡辺美季	東京大学 大学院総合文化研究科 教授 (歴史学)	徳川幕府事業としての琉球使節行列 の記録画作成に関する研究	120
26	自然科学	チェンチェンイー 陳君怡	東京科学大学 フロンティア材料研究所 准教授 (エネルギー変換材料の設計)	近赤外領域を拓く全太陽光応答型二 重プラズモニック光触媒の創製と高 効率水素製造機構の解明	500
27	自然科学	クラミツヒデキ 倉光英樹	富山大学 理学部 教授 (環境化学)	泥炭火災「地中火」の磁氣的可視化 による環境レジリエンス強化	300
28	人文・ 社会科学	サカタケニコ 坂田邦子	東北大学 大学院情報科学研究科 准教授 (メディア文化論)	外国人を包摂するリスク・コミュニ ケーションのためのメディア/プ ラットフォームに関する研究	495
29	自然科学	ハナカユキ 畑中祐紀	大阪大学 大学院工学研究科 助教 (建築構造学)	子育て世帯に向けた生活空間の地震 対策に関する研究	220
30	複合分野	カウハルカ 加登遼	大阪公立大学 大学院生活科学研究科 講師 (都市計画)	因果検証に基づく日本版ヘルシー・ ニュータウンのデザイン	220

1. 2026年度 一般研究助成 採択者及び助成金額一覧

(1) 新規

No	分類	申請者		研究課題	助成金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門		
31	自然科学	ゴレンケイ 吴連慧	東京海洋大学 学術研究院 助教 (海岸工学)	震後隆起域における海浜変形機構の 解明と海岸侵食の将来予測式の逆検 証	185
32	自然科学	カマタヨシキ 鎌田吉紀	秋田県立大学 システム科学技術学部 助教 (建築計画)	視線解析を用いた都市景観の認知構 造モデルの構築	140
33	自然科学	ミヤモトミツヒロ 宮本慎宏	香川大学 創造工学部創造工学科 教授 (木質構造)	複雑な平面形状を有する伝統構法木 造建物の耐震診断法の構築	250
34	自然科学	カネコケンサク 金子健作	大阪公立大学 大学院工学研究科 講師 (振動制御)	中層建築物に向けた運動学的変換機 構付きすべり支承型マスタダンパーの 開発	290
35	自然科学	マツモトヒロユキ 松本浩幸	海洋研究開発機構 海域地震火山部門 主任研究員 (地震工学)	水中音波による海域火山のリアルタ イム監視に関する研究	300
36	自然科学	キリミンホ 邱明紅	広島大学 大学院先進理工系科学研究科 助教 (土木工学)	3D RBSM機械モデルと導管モデルを 統合したひび割れUHPC中の水分輸送 のためのメソスケール分散モデルの 開発	285
37	自然科学	カサヅガ 佳 中溝大機	早稲田大学 理工学術院・創造理工学部 准教授 (耐震工学)	低層から高層までを対象とする敷地 固有の設計用地震層せん断力の評価 と応答制御設計に関する研究	200
38	複合分野	タニグチマツカ 谷口円	室蘭工業大学 大学院工学研究科 教授 (建築材料)	Maturity法の理論的拡張によるコン クリート強度予測手法の高度化に関 する研究	150
39	自然科学	スガノソウマ 菅野颯馬	早稲田大学 理工学術院総合研究所 次席研究員(研究院講師) (建築環境学)	施設園芸におけるゼロ・エネルギー グリーンハウスの社会実装に関する 研究	400
40	複合分野	ミヅカシヨウ 溝上章志	熊本学園大学 経済学部 教授 (交通計画)	経済理論とコンピュータシミュレー ション技術を併用したTNC型ライド シェアサービスの社会的価値評価	300

1. 2026年度 一般研究助成 採択者及び助成金額一覧

(1) 新規

No	分類	申請者		研究課題	助成金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門		
41	人文・社会科学	イカミシゲヤス 池上重康	北海道大学 大学院工学研究院 助教 (近代建築)	自衛隊基地内旧軍施設の継承に関する研究	250
42	人文・社会科学	シラケン 三浦憲	京都大学 大学院農学研究科 准教授 (開発経済学)	干ばつ耐性作物ソルガムの定着促進に向けた市場形成と技術介入：ザンビアにおける実証研究	190
43	自然科学	ヤマガチキョウヘイ 山口恭平	群馬工業高等専門学校 環境都市工学科 助教 (情報技術を用いた防災教育)	VR（バーチャルリアリティ）技術を用いた内水氾濫からの避難行動の検証と防災教育	225
44	自然科学	イトヒデユキ 伊藤英之	京都市動物園 京都市動物園 獣医師 (保全遺伝学)	普通種のゲノム情報に基づく遺伝的健全性評価と早期警戒指標の構築 - 生物多様性保全に向けた予防的モニタリングの試み -	250
45	人文・社会科学	ストウミネ 須藤美音	東京都市大学 建築都市デザイン学部 准教授 (建築環境工学)	オフィス環境における活動変化が下肢の冷え・むくみに与える影響	220
46	複合分野	ミムラヤシヒロ 三村泰広	大分大学 理工学部理工学科 准教授 (交通工学)	多様なモビリティのための持続可能な歩道維持管理の可能性に関する基礎的研究	285
47	自然科学	イトユウタ 井本悠太	大阪大学 大学院工学研究科 助教 (機械工学)	ニューラルネットワークを用いた衛星コンステレーション最適設計手法の構築	300
48	自然科学	ネギシシタロウ 根岸信太郎	神奈川大学 工学部 准教授 (電力システム工学)	デジタルツイン環境による低圧配電システムのブラックスタート制御手法の開発	265
49	人文・社会科学	セツフミヒコ 瀬田史彦	東京大学 大学院工学系研究科 准教授 (都市計画)	公共施設・インフラ・市街地の拡張・老朽化状況を踏まえた地域類型別の総合的な再編手法の研究	335
50	自然科学	チカヒロユキ 近広雄希	信州大学 工学部水環境・土木工学科 准教授 (応急仮設橋)	地域防災力の強化に向けた小規模パネル橋の試作開発	330

1. 2026年度 一般研究助成 採択者及び助成金額一覧

(1) 新規

No	分類	申請者		研究課題	助成金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門		
51	自然科学	サワダマイ 澤田茉伊	東京科学大学 環境・社会理工学院 准教授 (地盤工学)	土間隙の物理から創る安全な都市： 粒子と構造物をつなぐ表層土質力学 の構築	300
52	自然科学	ヨツイサキ 四井早紀	東京大学 先端科学技術研究センター 助教 (リスク評価)	地域防災力を担う消防団・住民に対 する地震救助訓練プログラムの提案 と社会実装	345
53	自然科学	クリハシユウスケ 栗橋祐介	金沢大学 理工研究域 地球社会基盤学系 教授 (構造工学)	既設防護構造物の衝撃破壊予測曲線 と持続可能な老朽化対策の構築	310
54	複合分野	ツクダハルカ 佃悠	東北大学 大学院工学研究科 准教授 (建築計画)	ケアと豊かな経験を支えるこどもホ スピスの建築計画手法に関する研究	250
55	自然科学	タダユカ 多田豊	愛媛大学 大学院理工学研究科 准教授 (建築計画)	個別最適な避難情報を多言語で「説 明」するスマートハザードマップの 開発	280
56	自然科学	フルカワサキ 古川幸	大阪公立大学 大学院・工学研究科 講師 (構造工学)	パイルキャップの側方破壊を考慮し た鋼管杭頭接合部の曲げ耐力評価	200
57	複合分野	カボタヤ 窪田亜矢	東北大学 大学院・都市・建築学専攻 教授 (地域デザイン)	地区の独特な固有性はどのように形 成／維持／変容／喪失してきたの か？	160
58	複合分野	シモジヨウコウジロウ 下条晃司郎	日本原子力研究開発機構 物質科学研究センター 研究主幹 (環境化学)	水銀イオン応答性金ナノ粒子のワン ポット合成と高感度比色センサーへ の応用	295
59	自然科学	ヨシカトモカズ 吉岡智和	九州大学 大学院芸術工学研究院 教授 (建築構造学)	グラフ構造化したひび割れ情報に基 づくRC柱の損傷度推定	200
60	複合分野	ナカノミコ 中野久美子	東北大学 大学院医学系研究科 助教 (保健学)	永久凍土から目覚める物質が人間社 会に及ぼす影響の可視化～参加型 GISを用いた災害レジリエンスの向 上～	275

1. 2026年度 一般研究助成 採択者及び助成金額一覧

(1) 新規

No	分類	申請者		研究課題	助成金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門		
61	自然科学	ナハコウスケ 難波康祐	大阪大学 大学院理学研究科 教授 (有機合成化学)	砂漠肥料の実用化を加速するムギネ酸の作用機構解明研究	300
62	複合分野	ホンダクミコ 本多久美子	芝浦工業大学 建築学部 准教授 (行動建築)	持続可能な猛暑対策としてのクールモビリティハブ：産官学連携による社会実装と効果検証	190
63	自然科学	リチュンフ 李春鶴	宮崎大学 工学教育研究部 准教授 (コンクリート工学)	廃ガラスの化学反応を活用した自律型疲労回復RC床版の開発	300
64	自然科学	シマモトヒロシ 嶋本寛	宮崎大学 工学教育研究部 准教授 (交通計画)	口蹄疫の空間伝染モデル高度化と消毒ポイント最適配置に関する研究	240
65	人文・社会科学	シゲカヒトシ 重岡仁	東京大学 公共政策大学院 教授 (医療経済学)	熱中症警戒アラートは人々の行動を変えるかー猛暑リスクの認知と回避行動の実証分析ー	285
66	自然科学	リシンドウ 李沁潼	芝浦工業大学 工学部 准教授 (微生物生態学)	微生物群集の精密制御による温室効果ガス低放出型硝化处理システムの開発	350
67	自然科学	シゲモトユウマ 杉本悠真	岩手大学 理工学部 助教 (鋼構造)	樹脂充填ボルト継手の性能調査と設計法提示	475
68	人文・社会科学	ウエダヒサオ 上田長生	金沢大学 人間社会研究域 教授 (日本近世史)	能登半島地震被災古文書の調査・研究	350
69	複合分野	スズキケンスケ 鈴木健介	日本体育大学 保健医療学部 教授 (救急医療)	DMATロジスティクス知を教育VRに転換した災害医療教育モデルの構築	235
70	人文・社会科学	タカヤマアキラ 高山明	東京藝術大学 大学院 映像研究科 教授 (演劇)	江東エリアにおける事前復興の実践的モデル構築ー心理・社会的支援ネットワークを中心にー	265

1. 2026年度 一般研究助成 採択者及び助成金額一覧

(1) 新規

No	分類	申請者		研究課題	助成金額 (万円)	
		氏名	所属機関・職名・専門			
71	自然科学	タハタダオ 田邊匡生	芝浦工業大学 デザイン工学部 教授 (リサイクルデザイン)	建設構造物解体における質の高い再生資源化に向けた非破壊識別・評価手法の研究	300	
72	自然科学	スズキトモミ 鈴木有美	広島大学 大学院先進理工系科学研究科 准教授 (鉄筋コンクリート建築構造)	廃瓦を用いた環境配慮型耐震補強パネルユニットの開発	315	
73	自然科学	アキケンジ 青木謙治	東京大学 大学院農学生命科学研究科 教授 (木質材料学)	木材のめり込み特性を推定する三次元有限要素解析モデルに関する研究	350	
74	自然科学	タナカモエコ 田中萌子	東京大学 大学院医学系研究科 助教 (助産学)	妊婦の主體的な出産を支援する社会システム構築を目指した学際融合プログラムの創出	270	
75	人文・社会科学	ムラタコウジ 村田光司	筑波大学 図書館情報メディア系 助教 (歴史学)	ギリシャ中世建築・壁画・銘文のデジタル統合研究基盤構築	205	
76	自然科学	ナカヨシマコト 仲吉信人	東京理科大学 創域理工学部社会基盤工学科 教授 (都市気象学)	個人の状態・属性を反映した熱中症「リスク」評価手法の構築	340	
一般研究助成（新規）					計 76件	2億1,600万円

1. 2026年度 一般研究助成 採択者及び助成金額一覧

(2) 継続

No	分類	申請者		研究課題	助成金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門		
1	人文・社会科学	マツカタフユコ 松方冬子	東京大学 史料編纂所 教授 (日本近世史)	18世紀オランダ東インド会社の遺清使節日記の翻訳と研究	195
2	自然科学	ウチナカシ 内野隆司	神戸大学 大学院理学研究科 教授 (無機材料科学)	廃プラスチック資源からの高付加価値黒鉛系材料の創成	100
3	人文・社会科学	シライチアキ 白井千晶	静岡大学 人文社会科学部 教授 (社会学)	住環境と共同体における慣習のかかわりについて: 東海地域島嶼部の冠婚葬祭・年齢慣行を中心に	100
4	自然科学	スサキジュンイチ 須崎純一	京都大学 工学研究科 教授 (空間情報工学)	南海トラフ地震対策のための衛星SAR画像を用いた大規模地震発生に至る三次元地盤変動解析	140
5	自然科学	クワタヤスコ 鍬田泰子	神戸大学 大学院工学研究科 教授 (地震工学)	光ファイバによる管路モニタリングの新機軸	190
6	自然科学	ウメハラアキラ 梅原亮	広島大学 環境安全センター 助教 (海洋生態学)	Maxent 解析を用いた有害藻類の将来分布予測	100
7	自然科学	オカベキミコ 岡部貴美子	森林総合研究所 生物多様性・気候変動研究拠点 研究専門員 (森林生態学)	都市近郊林の生態系ディスプレイを抑制する自然のメカニズムの解明	140
8	自然科学	ヒエジマシンジ 比江島慎二	岡山大学 学術研究院 教授 (風工学)	都市の河川網を活用した DX/GX 実現のための革新的小水力発電	115
9	人文・社会科学	ジョウクラマサヨシ 城倉正祥	早稲田大学 文学学術院・文学部 教授 (東アジア考古学)	大王墓の設計原理とその伝播—継体朝を中心に—	150
10	複合分野	モリユキ 森裕生	熊本県立大学 共通教育センター 准教授 (教育工学)	アイトラッキングを用いた大島紬織工の持つ技術の保存と継承に関する研究	10

1. 2026年度 一般研究助成 採択者及び助成金額一覧

(2) 継続

No	分類	申請者		研究課題	助成金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門		
11	人文・社会科学	ナカニシマサヒコ 中西正彦	横浜市立大学 大学院都市社会文化研究科 教授 (都市計画)	地方都市の再生・活性化戦略と方策のあり方ー日本・韓国・台湾の国際比較研究ー	150
12	自然科学	キクモトヒデキ 菊本英紀	東京大学 生産技術研究所 准教授 (建築環境工学)	市街地形状詳細度が気流予測とドローン飛行評価に与える影響	115
13	自然科学	ワンハイロン 王海龍	東京大学 大学院社会基盤学専攻 特任准教授 (地盤工学)	気泡シールドトンネル工法における気泡混合土の透水性評価およびメカニズムの究明	110
14	人文・社会科学	オノショウ 小野将	東京大学 史料編纂所 准教授 (日本史)	日本関係フランス外務省文書の研究資源化	110
15	自然科学	ナカジママキコ 中嶋麻起子	広島工業大学 工学部建築工学科 講師 (建築環境工学)	夏期蒸暑地域における湿害問題解決に向けて;夏型結露の発生メカニズム解明とその対策に挑む	120
16	自然科学	イダタケン 伊代田岳史	芝浦工業大学 工学部 教授 (建設材料)	高炉高含有セメント硬化体の炭酸化による微細構造の変質とその原因究明ならびに対策案の提案ーセメントに応じた促進試験の模索ー	150
17	人文・社会科学	マツモトチマサ 松本行真	近畿大学 総合社会学部 教授 (都市・地域論)	文理工融合アプローチによる地区防災計画立案に向けた住民組織・自治体連携モデルの研究	145
18	人文・社会科学	アオキタカシ 青木嵩	大阪大学 大学院・工学研究科 助教 (都市計画)	大都市圏「辺縁部」における新たな生活圏の構築に関する研究;居住と生業を通じた計画的郊外住宅地と農山村の連携に着目して	150
19	自然科学	ルアンクンリン 阮坤林	早稲田大学 創造理工学部 助教 (地盤工学)	海水浸透時のベントナイトの膨潤圧, 水分およびイオン移動の長期モニタリング	145
20	自然科学	コマツヒサシ 小松尚	名古屋大学 大学院環境学研究科 教授 (建築計画)	公共施設再編における行政組織及び運営体制の再構成に関する研究	100

1. 2026年度 一般研究助成 採択者及び助成金額一覧

(2) 継続

No	分類	申請者		研究課題	助成金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門		
21	人文・社会科学	キムラユキ 木村美幸	岐阜聖徳学園大学 人文学部 専任講師 (日本近現代史)	江田島の近現代史関係資料の多角的 研究—海友舎を中心として—	135
22	自然科学	サカモトシンイチ 坂本慎一	東京大学 生産技術研究所・第5部 教授 (環境音響工学)	空間性を考慮した都市環境騒音の新しい 測定・評価方法の開発	150
23	自然科学	サイウワリトシ 齋藤憲寿	秋田大学 大学院理工学研究科 技術専門職員 (環境保全工学)	鉄鋼スラグを用いた八郎潟干拓地に湧 出する高濃度リン酸の回収に関する研究	100
24	自然科学	ササキタケヒロ 佐々木雄大	横浜国立大学 大学院環境情報研究院 教授 (都市生態学)	都市縮退による生物多様性および都市 経済への影響の全球解析	140
25	自然科学	シミズサトシ 清水里司	山口大学 大学院創成科学研究科 教授 (建築学)	地場産木材の生産・流通の課題と普及 技術に関する研究	150
26	人文・社会科学	イカワユウカク 井川裕覚	淑徳大学 アジア国際社会福祉研究所 主任研究員 (宗教社会学)	仏教寺院・僧侶と研究者との協働による 被災地コミュニティの復興: 東日本大震 災・能登半島地震	140
27	複合分野	シンポナオミ 新保奈穂美	東京大学 空間情報科学研究センター 准教授 (緑地計画学)	都市における小さな森づくりのガバナ ンスと評価: 欧州諸都市における比較研 究	75
28	複合分野	イヅツカナホ 石塚直登	九州工業大学 大学院工学研究院 助教 (建築デザイン)	被災前景観の比較による復興景観の作 成に関する研究—2024年能登半島地 震と過去の災害の被災地の比較を通し て—	105
29	自然科学	ミヤムラトモシ 宮村倫司	日本大学 工学部情報工学科 准教授 (計算力学)	非定常非線形フルスケール3次元FEM シミュレーションによる原子力発電所の 耐震および構造健全性評価システムの 開発	135
30	自然科学	シモゾノタケリ 下園武範	東京大学 大学院工学系研究科 教授 (海岸工学)	遠洋うねりに起因する海岸低地の浸水 確率評価手法の構築	150

1. 2026年度 一般研究助成 採択者及び助成金額一覧

(2) 継続

No	分類	申請者		研究課題	助成金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門		
31	自然科学	タカハシヒロユキ 高橋宙之	農業・食品産業技術総合研究機構 西日本農業研究センター 領域長補佐 (作物学)	有機農業への農法転換促進のための 基盤情報収集_農法転換期における環 境・生物相の把握	150
32	人文・ 社会科学	コイブチサトシ 鯉渕賢	中央大学 商学部 教授 (金融経済学)	東日本大震災復興過程の地価分析と 住宅復興事業の適正規模に関する研 究	135
33	複合 分野	カウヒサオ 加藤久雄	鎮西学院大学 総合社会学部 教授 (人類学)	五島列島における近代の『無墓標』墓制 の新たな視界	100
34	自然科学	マサカズヒコ 真坂一彦	岩手大学 農学部森林科学科 教授 (造林学)	気候変動に適応可能なヒバ択伐施業の 最大持続可能生産量のモデル化	150
35	自然科学	リコウ 李恒	中央大学 理工学部 助教 (電気電子工学)	災害(砂塵・瓦礫・煙霧)環境での透視 検査に向けた広帯域光測距	120
36	人文・ 社会科学	ウスマチリ 上須道徳	大阪大学 大学院経済学研究科 教授 (持続可能な開発)	環境ガバナンスの研究:ペルーの漁業 規制を事例とした統合的評価	100
37	自然科学	モリサヤカ 森さやか	酪農学園大学 環境共生学類 准教授 (鳥類生態学)	激減するハリオアマツバメの営巣環境の 創出と保全に関する研究	100
38	自然科学	タキヤマリコ 多幾山法子	東京都立大学 大学院都市環境科学研究科 准教授 (木質構造)	伝統木造建築物の嵌合型接合部を対 象とした非線形有限要素解析に関する 研究	105
39	複合 分野	ゴトウアキラ 後藤晶	明治大学 情報コミュニケーション学部 専任准教授 (行動経済学)	想定外の事象発生時におけるAIの判断 に関する研究:社会科学実験を用いて	120
40	複合 分野	タニカワモヒロ 谷川智洋	東京大学 ソーシャルICT研究センター 教授 (バーチャルリアリティ)	認知・行動特性をもつデジタルヒューマ ンモデルを用いた空間設計	125

1. 2026年度 一般研究助成 採択者及び助成金額一覧

(2) 継続

No	分類	申請者		研究課題	助成金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門		
41	自然科学	スエナガトシカズ 末永俊和	広島大学 大学院 先進理工系科学研究科 助教 (化学工学)	省エネ型排水処理システムである嫌気性アンモニア酸化プロセスからの亜酸化窒素の放出抑制手法に関する研究	150
42	自然科学	サカイカツヤ 坂井勝哉	大阪大学 大学院工学研究科 特任講師(常勤) (交通工学)	交通・電力ネットワークの相互作用を考慮した電気自動車社会の脆弱性評価とインフラマネジメント	120
43	複合分野	ヒラオシエナ 平尾しえな	東京科学大学 環境・社会理工学院 助教 (建築意匠)	四国・中国地方における現代茅場のコモモンズ性に関する研究	150
44	人文・社会科学	ワタナベヤストラ 渡辺安虎	東京大学 大学院経済学研究科 教授 (実証ミクロ経済学)	需要減少産業における企業行動と生産性	130
45	複合分野	タナカウスケ 田中皓介	京都大学 大学院工学研究科 助教 (インフラ政策)	クルマ利用による目的地選択の画一化・硬直化可能性の検証	130
46	自然科学	カワセリキ 河瀬理貴	東京科学大学 環境・社会理工学院 助教 (土木計画学)	台風予報の不確実性に頑健な災害時輸送システム	150
47	人文・社会科学	ヤマシタツヨシ 山下毅	東北大学 国際法政策センター 学術研究員 (国際法)	気候変動訴訟と国際裁判論の再構築：交渉整序・促進論への展開	150
48	人文・社会科学	シモツマクミコ 下間久美子	國學院大學 観光まちづくり学部 教授 (文化財保護)	国際文化遺産観光憲章における「文化観光の責任ある計画と管理」の日本モデルに係る研究	110
49	自然科学	オオワセイラ 大和征良	小山工業高等専門学校 建築学科 准教授 (耐火構造)	ストック再生のための接着系注入方式あと施工アンカーの火災時付着強度に関するコンクリート強度及び鉄筋形状の影響	150
50	自然科学	オオツキトシオ 大月敏雄	東京大学 大学院工学系研究科 教授 (建築計画学)	吉武泰水アーカイブ整備を通じた建築計画学史の構築	100

1. 2026年度 一般研究助成 採択者及び助成金額一覧

(2) 継続

No	分類	申請者		研究課題	助成金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門		
51	人文・社会科学	カワムラカズノリ 河村和徳	拓殖大学 政経学部 教授 (政治学)	被災地選挙における危機管理と投票権保障: 東日本大震災、熊本地震そして能登半島地震の教訓をもとに	40
52	自然科学	フジハラマヤコ 藤原摩耶子	京都大学 野生動物研究センター 特定准教授 (保全繁殖学)	希少な野生動物を保全するメス遺伝資源バンクの実用化に向けた研究	100
53	自然科学	モリタモトアキ 盛田元彰	東京海洋大学 学術研究院 准教授 (材料工学)	温泉・地熱資源の熱を最大限に利用するシステムに関する研究	150
54	自然科学	タカハシタル 高橋達	東海大学 建築都市学部建築学科 教授 (建築環境設備学)	冷暖房弱者対応と熱源機単一化を可能にする放射・微気流併給型冷暖房システムの開発研究	145
55	自然科学	オカダジュン 岡田潤	東京大学 大学院 新領域創成科学研究科 特任助教 (都市計画学)	エリアマネジメントDX に向けた公共空間の景観美と人流の動的評価に関する研究	80
56	自然科学	カトウジュンジ 加藤準治	名古屋大学 大学院工学研究科 教授 (土木工学)	BIM/CIM との統合を見据えた建設3Dプリント構造物の最適設計ツールの開発	160
57	自然科学	フジタカオリ 藤田香織	東京大学 大学院工学系研究科 教授 (木質構造)	2024年能登半島地震の被害分析に基づく伝統的木造建築の保全と防災	100
58	自然科学	クワタヒロキ 栗田大樹	東北大学 大学院環境科学研究科 准教授 (材料力学)	逆磁歪効果を応用した自立型遠隔天候観測技術の創出	150
一般研究助成 (継続) 計 58件					7,285万円

一般研究助成 (新規・継続) 合計 134件 2億8,885万円

2. 2026年度 国際共同研究助成 採択者及び助成金額一覧

(1) 新規

No	分類	申請者		研究課題	代表者		助成金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門		所属機関・職名・氏名・国籍		
1	自然科学	ヒラガユスケ 平賀優介	東北大学 大学院工学研究科 助教 (気象水文学)	物理とデータ科学の融合による 次世代の極値降雨推定	ウィスコンシン大学マディソン校 准教授 ダニエル ベンジャミン ライト 米国	500	
2	自然科学	タカハシテノリ 高橋英紀	東京海洋大学 学術研究院 教授 (地盤工学及び海岸工学)	粘性土地盤を対象とした高把駐 力アンカーの設計理論の構築と 浮体式洋上風車への展開に向 けた国際学術連携	メルボルン大学 准教授 シャオフィ チョウ オーストラリア	410	
3	自然科学	シロガネユウタ 白銀勇太	東京科学大学 大学院医歯学総合研究科 教授 (ウイルス学)	ガーナにおける下水中エンベ ロプウイルス高感度サーベイ ランスの確立と日本の感染症危 機管理への貢献	ガーナ大学 野口記念医学研究所 准教授 ジョン コフィ オテムム ガーナ共和国	500	
4	複合分野	ワタタケマ 渡卓磨	国立環境研究所 資源循環領域 主任研究員 (環境システム学)	都市の脱炭素化を支える鉱物 資源の未来と生態系危機	シドニー工科大学 研究ディレクター ステイブリン ノーシー オーストラリア	535	
5	自然科学	ツタノリヤス 積田典泰	金沢大学 融合研究域融合科学系 助教 (土木計画学)	深層学習による洪水リスクマッピ ングと人口・インフラ配置戦略に 基づく都市レジリエンス強化手 法の構築	ラジャマンガラ大学スリビジャヤ校 助教 スワンノ ビヤボン タイ	160	
6	自然科学	イナハノハル 稲葉信晴	土木研究所 寒地土木研究所 研究員 (海洋微生物学)	藻場再生への新たな道: 藻場 における細菌叢(マイクロバイ オーム) 水平伝播ネットワークと 正負効果の解明	ニューサウスウェールズ大学 理学部 教授 スーザン イーガン オーストラリア	690	
7	自然科学	ササキユウジ 佐々木裕次	東京大学 大学院新領域創成科学研究科 教授 (生物物理学)	原子レベルX線動態計測による 古代木材構造変化に関する国 際共同研究	英国大型放射光施設 ダイヤモンドライトソース Diamond Light Source, UK ロバートランボーン 博士 英国	500	
8	自然科学	アリアブトウシャラ ム AiliAbudush alamu	名古屋大学 大学院環境学研究科 助教 (建築)	次世代コンクリート弱部における イオン移動と鉄筋腐食の実環境 下挙動解明	シンガポール国立大学 助教 ケン グオチン シンガポール	700	
9	複合分野	スズキサヤカ 鈴木佐夜香	東京科学大学 工学院 機械系 准教授 (火災)	WUI火災における建物への火 災暴露に関する研究	コインブラ大学 産業用空気力学研究所 教授 アルメイダ ミゲル ポルトガル	445	
10	自然科学	エキノタイスケ 浴野泰甫	帯広畜産大学 グローバルアグロメディシン研究センター 助教 (線虫学)	ケニアの土着微生物叢を利用し たジャガイモシストセンチュウ防 除技術開発の基盤構築	ジョモケニヤッタ農工大学 准教授 ルーシー カナス ムルンギ ケニア	650	

2. 2026年度 国際共同研究助成 採択者及び助成金額一覧

(1) 新規

No	分類	申請者		研究課題	代表者		助成金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門		所属機関・職名・氏名・国籍		
11	複合分野	コヤヒトシ 小谷野仁	農業・食品産業技術総合研究機構 農業情報研究センター 上級研究員 (数理生物学)	環境負荷削減と生産性維持を 両立する作物生産技術の研究: 最適制御理論と実験の融合に よるアプローチ	オックスフォード大学 教授 マイケル ボンサル イギリス	500	
12	自然科学	チュナレ 崔ナレ	大阪大学 大学院工学研究科 准教授 (建築環境工学)	室内感染リスク低減を目的と したプッシュプル型パーソナルエ アーカーテン(PPAC)の開発お よび性能評価に関する研究	デンマーク工科大学 教授 ハヴェル ワルコッキー デンマーク	585	
13	人文・ 社会科学	ナカカトヨウタ 中門亮太	早稲田大学 文学部 准教授 (先史考古学)	日巴共同調査による南太平洋 先史社会の再構築	パプアニューギニア 国立博物館・美術館 主任学芸員 ミアンパ ケネス パプアニューギニア独立国	515	
14	複合分野	キムラマサオミ 木村匡臣	近畿大学 農学部環境管理学科 准教授 (農業水理学)	太平洋島嶼地域タロイモ水田の 土砂流出抑制・炭素固定を中 核としたNbS評価枠組みの構築	パラオ短期大学 副学長 クリストファー キタロン パラオ	575	
15	複合分野	ハトリヒロミツ 服部宏充	立命館大学 情報理工学部 教授 (人工知能)	人とAIが協奏する社会デザイン 基盤の構築	マサチューセッツ工科大学 教授 ケント・ラーソン アメリカ合衆国	585	
16	自然科学	ウツミトオ 内海真生	筑波大学 生命環境系 教授 (水圏環境生態工学)	温暖化と富栄養化の進行が熱 帯淡水域におけるメタン動態に 及ぼす影響の解明	Ton Duc Thang大学 准教授 ファン タン ルー ベトナム	650	
17	複合分野	コバヤシカオリ 小林かおり	椋山女学園大学 情報社会学部 准教授 (国際協力)	海洋プラスチックの生物多様性リス クと地域レジリエンスの黒潮圏 国際比較研究	サンカルロス大学 教授 マリア クリステイナ オキニョーナ ハレール フィリピン	600	
国際共同研究助成（新規） 計 17件							9,100万円

2. 2026年度 国際共同研究助成 採択者及び助成金額一覧

(2) 継続

No	分類	申請者		研究課題	代表者	助成金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門		所属機関・職名・氏名・国籍	
1	人文・社会科学	フルハシタタアキ 古橋忠晃	名古屋大学 総合保健体育科学センター 准教授 (精神医学)	あらゆるタイプのひきこもりにおけるひきこもり国際標準尺度の妥当性と実用性の検証	グラスゴー大学 教授 ハミッシュ マクロット イギリス	560
2	自然科学	ナカムラトモアキ 中村友昭	名古屋大学 大学院工学研究科 准教授 (海岸工学)	地球温暖化への適応に向けた大型船の漂流と橋梁への衝突に関する研究	ノースカロライナ州立大学 教授 ケーシー デイトリック アメリカ合衆国	480
3	自然科学	ナガイサトシ 長井敏	水産研究・教育機構 水産技術研究所 主幹研究員 (環境DNA)	アジア沿岸域における微生物の多様性、遺伝的連結性に及ぼす人間活動の影響評価	フィリピン大学海洋科学研究所 教授 アルトゥーロ ルイス フィリピン	215
4	自然科学	ヤマザキダイ 山崎大	東京大学 生産技術研究所 准教授 (グローバル水文学)	グローバル河川モデルと地球システムモデルの結合による気象・気候予測の高度化	オックスフォード大学 教授 タトソン サイモン 英国	700
5	複合分野	オカザキルミ 岡崎瑠美	芝浦工業大学 建築学部 准教授 (建築史)	エチオピアにおける建築遺産のデジタルドキュメンテーションと地域活性化	アディスアベバ大学EiABC 准教授 ファシル・キョルギス エチオピア	500
6	複合分野	ヨシオカヒデキ 吉岡英樹	東京大学 大学院工学系研究科 准教授 (建築防火工学)	大規模火災が環境に及ぼす影響:フランスの森林火災と日本の都市火災の比較研究	ポワティエ大学 教授 トーマ・ロゴーム フランス	570
7	自然科学	マツヨシユウイチ 松清修一	九州大学 大学院総合理工学研究院 教授 (宇宙流体環境学)	大型レーザー実験、衛星その場観測、数値実験による宇宙線生成機構の解明	ハンガリー地球物理・宇宙科学研究所 上級研究員 キスアルパッド ハンガリー	485
8	複合分野	シュマツカヤ ヤンディヤク	京都大学 大学院工学研究科 准教授 (都市計画 交通計画)	小型モビリティの普及可能性:道路空間のリデザインに向けたシミュレーション	ミュンヘン工科大学 教授 ホゲンバーガクラウス ドイツ	500
9	自然科学	ヒライタケン 平井健士	大阪大学 大学院情報科学研究科 助教 (情報ネットワーク)	災害等の緊急イベントにも負けない陸空統合型無線通信インフラシステムの研究開発	高麗大学 准教授 Wonjae Shin 韓国	575
10	自然科学	オクハツル 奥野充	大阪公立大学 大学院理学研究科 教授 (火山地質学)	インドネシア、プロモ・テンガー火山群の噴火史と苦鉄質プリニー式噴火に関する地質学的研究	ガジャ・マダ大学 教授 アゲン ハジヨコ インドネシア	470

2. 2026年度 国際共同研究助成 採択者及び助成金額一覧

(2) 継続

No	分類	申請者		研究課題	代表者		助成金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門		所属機関・職名・氏名・国籍		
11	自然科学	ナガセアヤコ 永瀬彩子	千葉大学 大学院国際学術研究院 教授 (都市環境デザイン)	エージェントベースモデルを用いた人と生物のための都市緑化デザイン	シンガポール国立大学 講師 ロシータ サムスディン シンガポール	500	
国際共同研究助成（継続）					計 11件	5,555万円	

国際共同研究助成（新規・継続）					合計 28件	1億4,655万円	
-----------------	--	--	--	--	--------	-----------	--

3. 2026年度 特定テーマ研究助成 採択者及び助成金額一覧

(1) 新規

No	テーマ 番号	申請者		研究課題	助成金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門		
1	② トータル 実現に資 する研 究	アラキヨシカズ 荒木慶一	京都大学 大学院工学研究科 教授 (建築構造)	資源循環社会の実現に向けた汎用プレ ストレス導入技術の開発と木構造組積 構法への展開	1000
2	③ 素早く 立ち上 る研究 から	キヨタカシ 清田隆	東京大学 生産技術研究所 教授 (地盤工学)	変動し続ける地盤液状化・変形特性を 反映したデータ駆動型地震地盤リスク 評価システムの構築	1495
3	② トータル 実現に資 する研 究	オOUCHIマサヒロ 大内雅博	高知工科大学 システム工学群 教授 (コンクリート工学)	自己崩壊速度を制御可能な木質バイオ マス発電の燃焼灰を利用した地還元型コ ンクリートの開発	675
4	① 環境を 保つた ための 持続 可能な シナ リオ 構築	テラモトアツシ 寺本篤史	京都大学 大学院工学研究科 准教授 (建築材料学)	鉄筋コンクリート造文化財建築における 材料学的データ駆動型保存戦略の構築	1000
特定テーマ研究助成（新規） 計 4件					4,170万円

3. 2026年度 特定テーマ研究助成 採択者及び助成金額一覧

(2) 継続

No	テーマ番号	申請者		研究課題	助成金額(万円)
		氏名	所属機関・職名・専門		
1	④ ブ 関 な 町 す る づ ク ル ー シ に シ	カサキミツヒロ 亀崎允啓	東京大学 大学院工学系研究科 特任教授 (ロボティクス)	情報・通信・ロボット技術を用いた商店街におけるソーシャル・インクルーシブネスの可視化と促進	1000
2	② ト カ ラ カ ー ボ ン ニ ュ ー ト ラ ル に 資 す る 研 究	オカダイサム 岡田勇	名古屋大学 国際開発研究科 教授 (政治学)	低炭素水素技術の社会的受容性に関する実証研究	1350
3	② ト カ ラ カ ー ボ ン ニ ュ ー ト ラ ル に 資 す る 研 究	コイスミヒデキ 小泉秀樹	東京大学 大学院・工学系研究科 教授/副会長 (都市計画/まちづくり)	まちづくり・都市計画のアプローチをつうじたカーボンニュートラル都市実現推進政策に関する国際比較研究	830
4	④ イ ン ク ル ー シ ブ に 関 す る 研 究	ニワタイチ 丹羽太一	東京大学 大学院経済学研究科 特任研究員 (建築計画)	アクセシブル・アフォーダブルな住環境整備政策と居住支援実践の総合的理論構築社会的共通資本としてのインクルーシブな住環境のための都市計画における住宅政策研究	1090
特定テーマ研究助成 (継続) 計 4件					4,270万円

特定テーマ研究助成 (新規・継続) 合計 8件 8,440万円

4. 2026年度 50周年特別研究助成 採択者及び助成金額一覧

(1) 新規

No	テーマ 番号	申請者		研究課題	助成金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門		
1	① ②	ハトウェイジ 羽藤英二	東京大学 大学院工学系研究科 教授 (交通計画)	災害領域史的側面に基づく持続可能な 都市の重層的更新	4000
50周年特別研究助成（新規） 計 1件					4,000万円

5. 2026年度 研究者交流援助 採択者及び助成金額一覧

(1) 研究者海外派遣援助

No	分類	申請者		研究課題	派遣先	派遣期間	援助金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門				
1	複合分野	サカイアヤ 坂井文	東京都市大学 都市生活学部 教授 (都市計画)	都市開発に伴い創出される屋外空間の持続可能な管理運営の手法調査及び国際共同研究成果発表会参加	イギリス バートレット都市計画大学院、ユニバーシティ・カレッジ・ロンドン	2026/07/29 ~ 2026/09/21 (55日間) 短期	170
2	自然科学	カマヤマソオヒコ 亀山宗彦	北海道大学 大学院地球環境科学研究院 准教授 (生物地球化学)	沿岸環境調査を通じたベトナムにおける包括的な水圏環境評価のための研究・教育基盤の構築	ベトナム ベトナム国家大学 ホーチミン市校自然科学大学	2026/08/05 ~ 2026/09/19 (46日間) 短期	95
3	人文・社会科学	タナカケンタ 田中健太	武蔵大学 経済学部 教授 (環境経済学)	電力消費行動と地域の異質性を考慮した太陽光発電普及の在り方に関する研究	オーストラリア クイーンズランド工科大学	2026/10/01 ~ 2026/11/30 (61日間) 短期	150
4	自然科学	スズキタカユキ 鈴木崇之	横浜国立大学 大学院都市イノベーション研究院 教授 (海岸工学)	波打ち帯における波浪―地盤相互作用を考慮した底質移動機構の解明とモデル化	イギリス プリマス大学	2026/09/18 ~ 2026/11/21 (65日間) 短期	180
5	自然科学	タツノタカヒロ 辰野宇大	北海道大学 大学院農学生命科学研究科 助教 (農業工学)	福島原発事故後の放射性微粒子の流出における水質連結型土壌侵食モデルの応用	アメリカ合衆国 米国農務省農業研究局 国立土壌侵食研究所	2027/03/01 ~ 2027/03/28 (28日間) 短期	80
6	人文・社会科学	サカシタヨウスケ 坂下陽輔	慶應義塾大学 大学院法務研究科 准教授 (刑事法学)	AI・自動運転社会における安全確保と技術普及の両立に向けた刑事法制度に関する比較法的研究	ドイツ フライブルク大学	2026/04/05 ~ 2027/04/01 (362日間) 長期	570
7	人文・社会科学	ヤマザキアキオ 山崎晃生	政策研究大学院大学 政策研究科 准教授 (環境経済)	環境政策の効果とサプライチェーンへの波及に関する理論・実証研究	カナダ マクマスター大学	2026/10/01 ~ 2027/09/30 (365日間) 長期	600
8	自然科学	ミウラタイト 三浦泰人	名古屋大学 大学院工学研究科 准教授 (コンクリート工学)	微細構造分析-メゾレベル解析の強連成によるASR膨張メカニズムの解明	フランス トゥールーズ大学	2026/08/02 ~ 2027/03/31 (242日間) 長期	410
9	人文・社会科学	オオハシフミエ 大橋史恵	お茶の水女子大学 ジェンダー研究所 准教授 (学際的ジェンダー研究)	白豪主義期オーストラリアにおける社会的再生産の歴史的過程―中国系・日系移民の労働関係に見るジェンダー・人種・エスニシティの交差	オーストラリア ウーロンゴン大学	2026/10/01 ~ 2027/09/25 (360日間) 長期	650
10	自然科学	シマモトツキ 寫本樹	日本獣医生命科学大学 獣医学部獣医保健看護学科 講師 (保全生理学)	道路騒音によるストレス応答と野生動物個体群への影響:環境配慮型インフラ整備に資する実証研究	アメリカ マサチューセッツ大学ダートマス校	2026/05/31 ~ 2027/03/04 (278日間) 長期	465

5. 2026年度 研究者交流援助 採択者及び助成金額一覧

(1) 研究者海外派遣援助

No	分類	申請者		研究課題	派遣先	派遣期間	援助金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門				
11	自然科学	タムラヒロシ 田村洋	横浜国立大学 都市イノベーション研究院 准教授 (土木鋼構造)	積層造形による鋼部材・継手の補修補強・構造改変に関する研究	ドイツ ミュンヘン工科大学	2026/07/01 ~ 2027/01/02 (186日間) 長期	355
12	人文・社会科学	トナガキョウコ 富永京子	立命館大学 産業社会学部 准教授 (社会学)	市民主体の空き家活用による自治的まちづくりの日欧比較研究	オーストリア ウィーン大学	2026/04/01 ~ 2027/03/31 (365日間) 長期	545
13	自然科学	フジイガルウタ 藤井雅留太	信州大学 学術研究院(工学系) 教授 (設計工学)	制振・防音を指向したトポロジー最適化と制約対処法の構築	カナダ ダルハウジー大学	2026/04/13 ~ 2026/09/27 (168日間) 長期	315
14	自然科学	イワセエイジ 岩瀬英治	早稲田大学 理工学術院 教授 (機械工学)	折り紙・切り紙構造を用いた折り畳み構造の機構研究	イギリス オックスフォード大学	2026/04/01 ~ 2026/12/31 (275日間) 長期	440
15	自然科学	タナベトモコ 田邊智子	国立極地研究所 北極観測センター 特任助教 (森林生態学)	樹木による炭素蓄積量の定量評価:気候変動下における樹体内炭素分配メカニズムの解明	カナダ ケベック大学シクチミ校	2026/07/01 ~ 2027/06/30 (365日間) 長期	610
16	自然科学	ナカジマサワコ 中島佐和子	秋田大学 情報データ科学部 准教授 (アクセシビリティ)	盲ろう者を含む視覚障害者の文化・芸術アクセシビリティ向上に寄与する参加型メディアデザイン:多様な居住環境への実装を目指して	カナダ モントリオール大学	2026/06/01 ~ 2027/03/31 (304日間) 長期	510
研究者海外派遣援助 計 16件 6,145万円							

5. 2026年度 研究者交流援助 採択者及び助成金額一覧

(2) 外国人研究者招へい援助

No	分類	申請者		研究課題	外国人研究者 所属・職名・氏名・国籍	派遣期間	援助金額 (万円)
		氏名	所属機関・職名・専門				
1	人文・社会科学	イノウエアキラ 井上彰	東京大学 大学院総合文化研究科 教授 (政治哲学)	文化と差別の実験政治哲学的研究—日本を含む国際比較	オーフス大学・教授 リッパート・ラスムッセンカスパー デンマーク	2026/04/27 ~ 2026/05/29 (33日間) 招へい	85
2	人文・社会科学	イバハルヒコ 伊庭治彦	就実大学 経営学部 教授 (農業経済学)	地域資源の活用と農業生産の持続に関する研究—協同組合主導による気候変動への適応を基点として—	モンペリエ農業研究所(大学院) サイセルイアントニー フランス	2026/07/17 ~ 2026/08/01 (16日間) 招へい	65
3	自然科学	タナカリオ 田中規夫	埼玉大学 大学院理工学研究科 教授 (水工学)	気候変動にレジリエントな都市開発に関する研究: 埼玉県内の流域を例として	ペラデニヤ大学 ウイラクーンスマナハンダラ スリランカ	2026/07/15 ~ 2026/10/07 (85日間) 招へい	175
4	人文・社会科学	クロシャールケンジ ロウ ClochardGwen-Jiro	大阪大学 社会経済研究所 講師 (経済学)	実験経済学と環境経済学の最新手法に関する研究	シカゴ大学・特別功労教授 リストジョン アメリカ合衆国	2026/06/21 ~ 2026/06/29 (9日間) 招へい	55
5	自然科学	サカモトジュン 坂本淳	高知大学 教育研究部 講師 (都市計画)	開発途上国の都市化と気候変動に適応した洪水リスク対策モデルの開発	ハサヌディン大学 森林学部 講師 ムナジャット・ヌルサプトラ インドネシア	2026/04/01 ~ 2027/03/31 (365日間) 受入れ	260
6	自然科学	イノウエカズマサ 井上一雅	東京都立大学 大学院 人間健康科学研究科 教授 (環境放射線)	生体試料を用いた新たな内部被ばく線量評価法の開発	ミア大学、助教 サラタハ サイド サクル エジプト	2026/04/01 ~ 2027/03/31 (365日間) 受入れ	315
7	自然科学	アカタナオフミ 赤田尚史	弘前大学 被ばく医療総合研究所 教授 (環境放射生態学)	高精度測定技術によるアメリカロッキー山脈におけるトリチウム環境動態の解明	コロラド州立大学・環境放射線保健科学学部・博士課程3年 ステイーブンソン ジェームス ウイリアム アメリカ	2026/05/15 ~ 2027/03/25 (315日間) 受入れ	295
8	人文・社会科学	カワヒロオ 河合洋尚	東京都立大学 人文社会学部 准教授 (社会人類学)	エスニック文化に基づく都市景観形成とその向上に関する文化人類学的研究—神戸・東京の中国系移民集中地区を事例として	吉林大学・講師 辺清音 中国	2026/08/01 ~ 2027/02/28 (212日間) 受入れ	200
外国人研究者招へい・受入れ援助 計 8件							1,450万円

研究者交流援助

合計 24件

7,595万円

6. 2026年度 国際研究集会援助 採択者及び助成金額一覧

No	会議名	開催期間	開催地	申請者 所属機関・職名・氏名	援助金額 (万円)
1	環太平洋アジア縮小都市研究会 議 2026年京都セミナー	2026/10/09 ~ 2026/10/12	京都(龍谷大学)	龍谷大学 政策学部 教授 服部圭郎	50
2	先進自動車制御国際シンポジウム	2026/09/07 ~ 2026/09/11	つくば国際会議場	東京大学 情報理工学系研究科 教授 深尾隆則	50
3	POM (ポリティクス・オブ・マシーンズ) 福岡 2027	2027/03/17 ~ 2027/03/19	九州大学大橋キャンパス	九州大学 芸術工学研究院 准教授 城一裕	50
4	第14回アジア・オセアニア光化学 国際会議	2026/09/04 ~ 2026/09/08	神戸市 神戸商工会 議所会館	奈良先端科学技術大学院大学 先端科学技術研究科 教授 河合壯	50
5	信頼性工学とリスクマネジメントに 関する国際シンポジウム ISRERM2026	2026/06/28 ~ 2026/07/01	札幌市・北海道大学 学術交流会館	北海道大学 大学院工学研究院 教授 宮森保紀	50
6	国際岩の力学学会2026年国際シン ポジウム(第14回アジア岩の力学シ ンポジウム)	2026/11/22 ~ 2026/11/27	福岡	九州大学 大学院工学研究院・土木工学科 教授 三谷泰浩	50
7	第14回 国際植物ミトコンドリア生物 学会議	2026/05/18 ~ 2026/05/22	鹿児島市・ライカ南 国ホール	京都大学 大学院理学研究科 准教授 竹中瑞樹	50
8	第21回IAGA地磁気観測所観測機 器、データ取得・処理に関する ワークショップ	2026/10/25 ~ 2026/10/30	気象庁地磁気観測 所およびふれあいの 里石岡ひまわりの館	名古屋市立大学 データサイエンス研究科 教授 能勢正仁	50
9	第23回モバイル・ユビキタスシステ ムに関する国際会議	2026/11/16 ~ 2026/11/18	別府国際コンベン ションセンター(ビー コンプラザ)	大阪大学 大学院情報科学研究科 教授 山口弘純	50
10	海中工学国際会議27	2027/02/28 ~ 2027/03/03	東京	東京大学 地震研究所 教授 篠原雅尚	50
11	第6回次世代を担うコンクリート材 料・構造国際シンポジウム	2026/08/26 ~ 2026/08/28	北海道札幌市(北海 道大学)	東京科学大学 環境・社会理工学院 教授 岩波光保	50
12	第5回放射性同位体に関する国際 会議	2026/06/01 ~ 2026/06/08	福島県福島市飯坂 町筑前27-1 パル セ飯坂	大阪大学 核物理研究センター 教授 青井考	50
13	第8回持続可能な海洋建築研究と 技術革新に関する国際会議	2026/12/04 ~ 2026/12/07	北九州国際会議場	北九州市立大学 国際環境工学部・建築デザイン学科 教授 高偉俊	50
14	第16回アジア低炭素デザイン学会 国際会議	2027/02/12 ~ 2027/02/15	北九州国際会議場	北九州市立大学 国際環境工学部・建築デザイン学科 教授 DewanckerBart	50

6. 2026年度 国際研究集会援助 採択者及び助成金額一覧

No	会議名	開催期間	開催地	申請者 所属機関・職名・氏名	援助金額 (万円)
15	第20回IEEE顔・ジェスチャの自動認識に関する国際会議	2026/05/25 ~ 2026/05/29	京都リサーチパーク	大阪大学 産業科学研究所 教授 中島悠太	50
16	第22回 植物における鉄の栄養と相互作用に関する国際シンポジウム	2026/06/22 ~ 2026/06/26	石川県立音楽堂 交流ホール	石川県立大学 生物資源工学研究所 教授 小林高範	50
17	第13回スラヴ・ユーラシア研究東アジア大会	2026/05/29 ~ 2026/05/31	福岡国際会議場、九州大学伊都キャンパス	九州大学 基幹教育院 准教授 金山浩司	50
18	国際水協会水の固液分離処理分科会2026	2026/06/21 ~ 2026/06/24	札幌(北海道大学)	北海道大学 大学院工学研究院環境工学部門 教授 木村克輝	50
19	第12回アジア太平洋国際解剖学会議 (APICA2027)	2027/03/17 ~ 2027/03/19	岡山県岡山市	広島大学 大学院医系科学研究科 教授 池上浩司	50
20	MMM7マングローブ国際会議	2026/07/01 ~ 2026/07/05	石垣市(石垣市民会館)	琉球大学 熱帯生物圏研究センター西表研究施設 教授 梶田忠	50
国際研究集会 計 20件					1,000万円